

Item のもくじ



各単元には、基本的に4つのステップがあります。最初の2つのステップが終わってから、次の2つのステップにチャレンジしてみよう！

*学習日は、各ページでも記入できるようになっています。ここでは学習予定日として使うこともできます。

A数と計算

かけ算

① かけ算 P.6~9

学習日
月 日

たし算とひき算

② たし算 P.10~13
③ ひき算 P.14~17

学習日
月 日
月 日

授業でわかる! ①

たし算とひき算のふしぎ

P.18~19 学習日 月 日



わり算

④ わり算(1) P.20~25
⑤ わり算(2) P.26~29

学習日
月 日
月 日

授業でわかる! ②

あまりのあるわり算

P.30~31 学習日 月 日



大きな数

⑥ 大きな数 P.32~35

学習日
月 日

スペシャルアイテム①

田中英海

みんななかよしかけ算

P.50~51 学習日 月 日

かけ算のひっ算

⑦ かけ算(1) P.36~41
⑧ かけ算(2) P.42~47
⑨ 3けたのかけ算 P.48~49

学習日
月 日
月 日
月 日

授業でわかる! ③

かけ算の答えのかわり方

P.52~53 学習日 月 日



小数

⑩ 小数 P.54~57
⑪ 小数のたし算とひき算 P.58~61

学習日
月 日
月 日

分数

⑫ 分数 P.62~65
⑬ 分数のたし算とひき算 P.66~69

学習日
月 日
月 日

チェックしよう (A数と計算編)

- ① 《単元1~3》 P.74 学習日 月 日
② 《単元4~6》 P.75 学習日 月 日
③ 《単元7~9》 P.76 学習日 月 日
④ 《単元10~14》 P.77 学習日 月 日

□をつかった式

⑭ □をつかった式 P.70~73

学習日
月 日

授業でわかる! ④

カレンダーのひみつ

P.78~79 学習日 月 日



B 図形

円と球 学習日 月 日

⑮ 円と球 P.80~83

スペシャルアイテム② なつみかきとし 夏坂哲志

何がでてくるかな? P.84~85 学習日 月 日

三角形 学習日 月 日

⑯ 三角形 P.86~91

授業でわかる! ⑤

円の中心はどこ? P.92~93 学習日 月 日



なつみかきとし 夏坂哲志

チェックしよう (B図形編)

① 《単元15》 P.94 学習日 月 日

② 《単元16》 P.95 学習日 月 日

スペシャルアイテム③ もりもとたかし 森本隆史

正方形と直角三角形をみつけよう P.96~97 学習日 月 日

C 測定

長さと重さ 学習日 月 日

⑰ 長さ P.98~101

⑱ 重さ P.102~105



時こくと時間 学習日 月 日

⑲ 時こくと時間 P.106~109

チェックしよう (C測定編)

① 《単元17~18》 P.110 学習日 月 日

② 《単元19》 P.111 学習日 月 日

D データの活用

表とぼうグラフ 学習日 月 日

⑳ 表とぼうグラフ P.112~115

授業でわかる! ⑥

グラフのよさをさがしてみよう P.116~117 学習日 月 日



なかたとしゆき 中田寿幸

チェックしよう (Dデータの活用編)

《単元20》 P.118~119 学習日 月 日

3年のまとめ(1) P.120~121 学習日 月 日

3年のまとめ(2) P.122~123 学習日 月 日

活用問題(1) P.124~125 学習日 月 日

活用問題(2) P.126~127 学習日 月 日

活用問題(3) P.128~129 学習日 月 日

**計算ドリル
成績シート**
P.132

計算ドリルノートのつくり方

じっさいの③⑥はちがう問題です。

1cm 方眼のノートを使うと書きやすいです。

計算ドリルの番号とアイテムのページを書きましょう。

問題をといた日を書きましょう。

○と✓は番号の上にていねいに書きましょう。

正しい正解した数を書きましょう。

計算に筆算を用いたときは、式の下に書くようにしましょう。筆算は1ますに1つの数字を書くようにし、位をそろえるようにしましょう。

式と答えを書きましょう。

次の問題は、1行あけて書くようにしましょう。

筆算の横のぼうは、じょうぎを使っていねいにかくようにしましょう。

上にすきまができて横の問題とそろえるようにし、上につめないようにしましょう。

1ますに2けたや3けたの数を書いて、ノートをうまく使いましょう。

11問 / 12問

③⑥ p43 9月15日

<p>① $17 \times 36 = 612$</p> $\begin{array}{r} 17 \\ \times 36 \\ \hline 102 \\ 510 \\ \hline 612 \end{array}$	<p>② $35 \times 29 = 1015$</p> $\begin{array}{r} 35 \\ \times 29 \\ \hline 315 \\ 700 \\ \hline 1015 \end{array}$
<p>③ $62 \times 54 = 3348$</p> $\begin{array}{r} 62 \\ \times 54 \\ \hline 248 \\ 3100 \\ \hline 3348 \end{array}$	<p>④ $79 \times 50 = 3950$</p> $\begin{array}{r} 79 \\ \times 50 \\ \hline 3950 \end{array}$
<p>⑤ $241 \times 32 = 7712$</p> $\begin{array}{r} 241 \\ \times 32 \\ \hline 482 \\ 7230 \\ \hline 7712 \end{array}$	<p>⑥ $365 \times 14 = 5110$</p> $\begin{array}{r} 365 \\ \times 14 \\ \hline 1460 \\ 3650 \\ \hline 5110 \end{array}$

まちがえた所の上に赤ペンで正しく書きなおしましょう。

※まちがいは消しゴムで消さないようにしましょうね！

1ページにおさまらないときは、次のページに書きつづけていきましょう。

<先生方へ>

このつくり方は指導の一例です。児童のノートや先生方の学習方針によって、工夫して指導くださいますようお願い申し上げます。

＋、－、×、÷ の計算

$$\begin{array}{l} \textcircled{1} \quad 3 \times 4 + 2 \\ = 12 + 2 \\ = 14 \end{array}$$

計算の流れがわかるように、式は＝でつづけて下に書くようにしましょう。

□をもとめる計算

$$\begin{array}{l} \textcircled{1} \quad \square \times 4 = 20 \\ \square = 5 \end{array}$$

行をかえて、答えを書くようにしましょう。

小数の計算

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad 0.3 + 0.5 = 0.8 \\ 0.3 \\ + 0.5 \\ \hline 0.8 \end{array}$$

$$0.3 + 0.5 = 0.8$$

1 ますに 0.3 を書けば、ノートを広く使えます。

筆算は式の下に書くようにしましょう。筆算では1 ますに1つの数字を書くようにし、位をそろえるようにしましょう。

分数の計算

$$\begin{array}{l} \textcircled{1} \quad \frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{4}{5} \\ \textcircled{2} \quad \frac{1}{7} - \frac{2}{7} \\ = \frac{7}{7} - \frac{2}{7} \\ = \frac{5}{7} \end{array}$$

分母、分子の数字はそれぞれ1 ますに書くようにしましょう。

1 を $\frac{7}{7}$ にかえたときは、かならず書こう。

